



区民の皆様へ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会

協議会だより

2018

第50号

平成30年8月1日発行

発行 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会/会長：青木 武雄

編集 総務広報部会 広報委員

生涯学習青少年育成部会

第30回早朝マラソン大会

～みんな一生懸命走りました～

3月恒例行事の早朝マラソン大会が、今回は第30回目を迎え3月11日（日）に行われました。

前日までの天候と打って変わって快晴に恵まれ、選手と応援参加いただいでい

る裾花中学校、西部中学校の陸上部の生徒さん総勢で100名を超える学童が、まだ寒い時期にも関わらずエントリーしました。

山王小学校の校庭に集合して、来賓の柘植市議や小松裕氏のあいさつのあと、入念に準備体操を行いました。そして午前8時、長野駅前交番の協力で通行止めにした校庭横の道路を、号

砲一発で元気よくスタートしました。

裾花川相生橋を渡り、右岸のサイクリング道路を長安橋で折り返して、全長3.3kmのコースを全員一生懸命走って、元気よくゴールに戻ってきました。

表彰式では、4つのエントリーごとに青木会長から賞状と賞品が授与され、誇らしげに受け取っていました。



健康福祉環境部会

裾花川河川敷清美

～伸びきった雑草をきれいに刈りました～

裾花川の河川敷は雑草がすっかり伸びきり、6月3日（日）、朝から快晴で午前中には真夏日となるなか、地域住民と地元企業の甲信マツダ・八十二銀行さんなどの応援

を得て、JR鉄橋で上流と下流の2班に分かれ清美作業を行いました。雑木の伐採や勢いよく伸びた雑草を草刈り機で刈り取る人、法面の雑草を鎌で刈り取る人、刈り取った雑草をかき集めて袋に詰め込む人と、皆さん手際よく作業し、河川敷は見違える程きれいになりました。

長野県長野建設事務所健康長寿のために取り組んでいる「信州ACEプロジェクト」の「裾花川ウォーキングロード」は、ゴムチップが敷かれたロードを、ウォーキングをする人、ジョッキングをする人、愛犬の散歩をする人と大勢の方が利用されています。特に休日には多くの方が訪れています。

次回は、裾花川ウォーキングロード沿いの雑草刈り作業を中心に、9月2日（日）に作業を行う予定です。



考える防災教室

～災害を知り、人を知り、地域を知ろう！～

第五地区防災士会では、本年度は大災害に備えて避難所運営マニュアルを策定することを掲げています。

この策定に向けて防災の基礎知識を習得するために、長野県政出前講座『地域の防災力をアップしよう!』を活用して、年4回の勉強会開催を予定しています。

5月16日(水)には、第五地区の地図を用いて、地域で大きな災害が発生する事態を想定し、危険が予測される地帯または事態を地図の上書き込んでいく「災害図上訓練(DIG)」を、南石堂町公民館で第五地区安全防災部会員、防災士など関係者が参加し、長野県危機管理防災課の指導のもと行いました。

長野県内には糸魚川―静岡構造断層帯や信濃川断層帯など多くの断層帯があり、長野市には1847年に善光寺地震を引き起こした長野盆地西縁断層帯が走っており、発生すると市の中心で震度6強など、全域で強い揺れが予想されます。

また、水のはん濫には、豪雨等により河川の水かさが増え、川の水が堤防を乗り越えたり、堤防に大きな圧力がかかり決壊することで発生する外水はん濫と、堤防の内側の市街地に豪雨が降った時に、その土地の雨水の排水が追い付かなくなり、土地や道路、建物が水に浸かってしまう内水はん濫とがあります。私たちが住む地域の状況を把握し

て水に対する注意も必要です。

参加者は3つのグループに分かれ、地域の構造を把握し、災害救援にかかわる機関や施設、地域防災で役立つ施設などの情報を地域の大きな地図にシールやカラーマジックで色分けして書き込み、地域の情報を可視化するために皆で知識・知恵を出し合い、第五地区防災マップを作り上げて情報を共有しました。これを避難所運営マニュアルの策定に役立てます。



長野交通安全協会 第5支部定期総会

～安全・安心な地域社会を実現～

交通事故のない安全・安心な地域社会を実現するため、人命尊重の理念に基づき、生命の尊さと交通事故の悲惨さを深く認識し、各支部相互間の連携を密にして、地域、家庭、職場を中心に、一人ひとりの「交通安全意識の高揚」を図り、交通ルールの遵守と交通マナーの向上を目指して取り組んでいる、長野交通安全協会第5支部の平成30年度定期総会が、6月19日(火)にホテル信濃路で、第五地区各区長ほか関係者が出席して開催されました。

北村泰邦支部長は、「昨年平成29年1月から12月までの長野交通安全協会管内の交通事故は、発生件数1,081件で前年比+6、死者12人前年比-3、負傷者1,248人前年比-41人で一定の成果をあげることができました。平成29年度の活動は、子どもと高齢者の事故防止を最重点に、季別の交通安全運動の実施など交通事故防止対策を実施

しました」とあいさつされました。

来賓の岡村恵太長野駅前交番所長は、「夕暮れ時は、危険がいっぱい! 見えにくさの危険を自覚し、焦らず安全確認をしっかりと! 交通事故に気をつけましょう」などと、交通事故防止を注意喚起されました。

そして、議事では一連の議案が滞りなく承認されました。



各町からのお知らせ

末広町 より

第19回 如是姫まつり

雲一つない秋晴に恵まれた10月8日（日）に、長野駅前広場に鎮座する如是姫まつりが開催されました。

午後1時、木遣りに送られて刈萱山西光寺を出発し、善光寺一山僧侶、稚児行列、役員が中央通りを長野駅前広場まで巡行しました。祭壇前で善光寺大勸進 副住職 栢木大僧正を御導師としてお迎えし、僧侶が参列して、善光寺から採火した御法灯が祭壇に灯されました。そして、顕彰式が挙行されました。

如是姫様は、昭和11年に善光寺から長野駅前にお移りになりました。初代如是姫様は、戦争の犠牲になりましたが、昭和23年に再び蘇り、今日に至っています。善光寺縁起によると、インドの月蓋長者の娘さんの如是姫様が、阿弥陀如来の力で死の病から回復したので、そのお礼に作られたのが善光寺如来といわれています。如是姫様は善光寺創建に縁の深い女性です。善光寺信仰を解くうえで欠かせない存在だそうです。二度と災難に遭わないよう、地元



末広町では如是姫様をお守りしようと、毎年如是姫顕彰式を挙行しています。

末広町協同組合ナガノ駅前センターの中島克文理事長は「これからも、如是姫様をお守りし、善光寺表参道の皆さまと力を合わせ、安心して誰からも親しまれるまちづくりを目指してまいります」と、あいさつされました。



中御所 より

第66回 中御所町民大運動会 ～今年も大勢の町民が参加しました～

体育の日にふさわしい秋晴れに恵まれた10月9日（月）、裾花小学校に約300名の住民が参加して町民大運動会が開催されました。これには、第五地区の各町区長も参加しました。

冒頭の戸谷区長のあいさつで、「この運動会は昭和26年に始まり、当初は長野

工業高校（現八十二銀行本店）の校庭で早朝から日が暮れるまで行われていた」とのことで、伝統ある運動会が現在まで続けられています。

来賓の風間県議、柘植市議などのあいさつに続き、全員でラジオ体操で体をほぐして第66回運動会が始まりました。

競技種目14種類の内、幼児から高齢者までが参加する種目が数多く用意され、老若男女が入り混じって競っていました。特に「釣ってビックリ」は、「パン食い競争」と並んで人気種目で、缶詰の裏に何等賞かが記されており、これを磁石がついた釣竿で釣り上げる競技です。14回行われ150人が参加し、賞品が授与されました。

また、全員参加の「玉入れ」は、2回競って白組の勝利でした。そして、「綱引き」は赤・白同点でした。

午前の部の最後に、特別参加でお馴染みの裾花小学校ポプラーミングバンドが、「千と千尋の神隠し」などの曲を、各種大会に出場して数多く入賞している、統制がとれた見事な演技で披露し観衆を魅了しました。

この日のために8月から入念な準備をされてこられた関係者の皆さまのご尽力で、統制がとれた運動会でした。



各町からのお知らせ

中御所
より

第2回ながの獅子舞フェスティバル ～中御所九反太々神楽保存会が披露～

ふるさとの素晴らしい伝統芸能を次の世代に継承しようと始められた獅子舞は、今年で2回目となり、5月3日（木）に、中央通り善光寺表参道の長野駅善光寺口広場から新田町交差点間で、長野市の善光寺平神楽獅子保存会加盟の74団体が参加して、表参道に設けられた8つの会場で特色ある獅子舞が披露されました。

第五地区からは、中御所の九反太々神楽保存会が参加し、長野駅前広場とかるかや山前の会場で、二頭による見事な獅子舞が披露されました。

九反太々神楽保存会は昭和57年の発足から36年が経過し、総勢30名ほどで活動中です。春秋の祭り、どんど焼きなどで獅子舞を奉納しています。

各地区の団体は永年、伝統芸能は長老たちによって口伝で継承されてきました。しかし、ここに来て伝統芸能の衰退の危機を強く感じ、「善光寺平神楽獅子保存会」を立ち上げ、各種イベントに積極的に参加し、後継者育成に力を入れ、継承・保存につなげる活動をしています。



北石堂町・南石堂町・
末広町より

第4回NAGANO善光寺よさこい ～日頃の成果を精一杯披露～

長野に賑わいを取り戻すべく、善光寺口・北石堂町・南石堂町商店街振興組合と協同組合ナガノ駅前センターなどの共催で、第4回「善光寺よさこい」が5月4日（金）に開催され、中央通り表参道の末広町交差点から新田町交差点間の2つのステージと長野駅前広場ステージの3か所で演舞が披露されました。

今回は宮城、京都、愛知、埼玉、山梨などの県外や、長野市内の「山王小学校よさこいクラブ」、Jazz Danceの「DANCE TIPS」など、総勢22チーム約400人が参加し、観衆の前で威勢のよい掛け声で躍動感あふれる演舞を披露し、拍手喝采を浴びていました。

審査の結果、ジュニア大賞は駒ヶ根市の「シリウス」、一般の部は激戦の末、よさこい大賞：松本市「信衆」、金賞：新潟県長岡市の「新潟未来祝い人」、銀賞：岡谷市「無限翔風」、審査員特別賞：愛知県豊田市「零」、飯田市「しなの大和」が受賞しました。

このあと受賞チームは、善光寺境内六地藏前で奉納演舞を披露しました。



事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833
長野市大字鶴賀権堂町2201番地20
権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)
メール dai5@feel.ocn.ne.jp